

消化器内科に、過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 異時性多発胃癌の臨床病理学的検討と DNA メチル化解析

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院長 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属] 北海道大学大学院医学研究院 消化器内科学教室 講師 小野 尚子

[研究の目的] 胃癌の病態解明や新しい診断・治療の可能性を探するため

[研究の方法]

○対象となる患者さん

北海道大学病院光学医療診療部において 2004 年 1 月 1 日から 2018 年 12 月 31 日の間に、胃癌内視鏡治療を施行し、その後 1 回以上胃癌の異時再発を繰り返した症例を対象とする。

また、比較する対象として、①胃癌を内視鏡治療を施行した後に *H. pylori* 除菌に成功し、その後年 1 回定期的に上部消化管内視鏡検査を施行している者で除菌後 5 年以上胃癌再発がなかった症例、② *H. pylori* 除菌に成功し、除菌前および除菌後 5 年以上胃癌発生がなかった症例、③ *H. pylori* 未感染と診断されている症例も対象とする。

○利用する検体・カルテ情報

検体：胃癌と診断がついた切除標本

カルテ情報：年齢、性別、診断名、生活歴、家族歴、既往歴、内服歴、検査結果(血液検査、画像検査、病理検査)、切除方法、予後

[研究実施期間]

実施許可日～2022年3月1日(登録締切日：2021年9月1日)

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

2020年10月26日

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学大学院医学研究院 消化器内科学教室

電話 011-716-1161 FAX 011-706-7867

担当医師 田中 一光